

2027年度 総合型選抜 人間健康学部 AO 入学試験

人間健康学部では、2027年度 AO 入学試験について、以下のとおり学部で特に定める基準および選考方法を変更します。

変更後

■学部で特に定める基準

関西大学人間健康学部を第一志望とし、強く入学を希望する者で、次の要件の1および2に該当する者。

1 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および卒業見込みの者で、高等学校もしくは中等教育学校における全体の評定平均値が3.5以上の者で、以下AからCの出願型のうち、希望する出願型の基準を満たしていること。

なお、「3 出願資格2-(1)」(入学試験要項参照)に該当しない者、もしくは外国における教育を受け、評定平均値が算出できない者については、評定平均値の条件は設けていません。

A〔スポーツ活動実績型〕

スポーツ活動での積極的な活動を通し、広く高い評価を得ている者。

積極的な活動の例示

学校内外でのスポーツ競技において、継続的に選手として活動し、公式戦や大会での実績を有する他、主将・キャプテン等としてチームをけん引した経験、運動指導や大会運営、健康づくりイベントへの参画などを通し、広く高い評価を得ていること。

B〔地域貢献活動評価型〕

社会全体を考え、地域社会の課題を解決する積極的な活動を通し、社会的に高い評価を得ている者。

積極的な活動の例示

福祉施設・医療機関・保育所等でのボランティア活動の他、地域行事の企画・運営、子ども・高齢者・障がいのある人への支援、生徒会・委員会活動を通じた学校や地域への貢献などを通し、広く高い評価を得ていること。

C〔自己推薦型〕

学術・文化・芸術活動などさまざまな分野の積極的な活動を通し、または、高度な資格や技能を有し、社会的に高い評価を得ている者。

積極的な活動の例示

学校内外で行った探究・研究活動を踏まえた発表や論文・レポート作成の他、探究・芸術・文化等のコンテストへの出場・発表などを通し、広く高い評価を得ていること。

2 上記1のAからCの出願型に応じた特色ある活動を行ってきたことをふまえ、以下の(1)~(3)のいずれかの観点から、第三者に説明およびアピールができる者。

「⑰資料説明票」および取り組んできた特色ある活動を証明する資料を提出すること。

例示

各種協会等が発行する証明書その他、参加した大会のパンフレット、メンバー表、新聞・雑誌の記事、表彰状の写しなど

※特色ある活動を証明する資料がない場合に限り「②-3活動報告書」を提出してください。証明する資料がない活動が複数ある場合でも、「②-3活動報告書」は1部(2,000字以内)にまとめてください。
なお、「②-3活動報告書」を提出する場合、「⑰資料説明票」の提出は不要です。

※「⑰資料説明票」および特色ある活動を証明する資料を提出する場合は、「②-3活動報告書」を提出することはできません。

※推薦書、DVD-R や CD-R などの電子媒体に記録した資料は出願資格を証明する資料としては取り扱いません。

- (1) これまで取り組んできた特色ある活動の中で感じた問題意識に関して、人間健康学部でどのようなことを主体的に学ぼうとしているか。
- (2) これまで取り組んできた特色ある活動の成果を、人間健康学部でどのように生かすことができるか。
- (3) これまで取り組んできた特色ある活動について、人間健康学部に入学することでどのように発展させられるか。

■選考方法

1 第1次選考について

「③入学志望理由書」、「調査書」、「出願資格を証明する書類」(②活動報告書、⑰資料説明票)による書類選考を行います。

2 第2次選考について

選考日当日に行う次のアおよびイにより、総合的に評価します。

ア 小論文(90分、1,200字程度)

イ 「グループワーク」を踏まえた面接(口頭試問およびプレゼンテーションを含む)

変更前

■学部で特に定める基準

関西大学人間健康学部を第一志望とし、強く入学を希望する者で、次の要件の1および2に該当する者。

- 1 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および卒業見込みの者で、高等学校もしくは中等教育学校における全体の評定平均値が 3.5 以上の者で、以下 A から C の出願型のうち、希望する出願型の基準を満たしていること。

なお、「3 出願資格2-(1)」(入学試験要項参照)に該当しない者、もしくは外国における教育を受け、評定平均値が算出できない者については、評定平均値の条件は設けていません。

A [スポーツ活動実績型]

スポーツ活動での積極的な活動を通し、広く高い評価を得ており、その実績を証明する資料を提出できる者。ただし、選手として出場または選出されたことを証明できる者に限る。

これ以外のスタッフやチーム幹部等での実績は、C[自己推薦型]で出願すること。

B [地域貢献活動評価型]

社会全体を考え、地域社会の課題を解決する積極的な活動を通し、社会的に高い評価を得ており、そのことを証明する資料を提出できる者。

C [自己推薦型]

学術・文化・スポーツ・芸術活動などさまざまな分野の積極的な活動を通し、または、高度な資格や技能を有し、社会的に高い評価を得ており、そのことを証明する資料を提出できる者。

- 2 上記 1 の A から C の出願型に応じた特色ある活動(例:学術、スポーツ活動、社会[ボランティア]活動、福祉活動、文化・芸術活動、生徒会活動、海外生活経験、各種検定試験など)を行ってきたことをふまえ、以下の(1)~(3)のいずれかの観点から、第三者に説明およびアピールができる者。

「⑰資料説明票」および取り組んできた特色ある活動を証明する資料を提出すること。

※特色ある活動を証明する資料がない場合に限り「②-3活動報告書」を提出してください。証明する資料がない活動が複数ある場合でも、「②-3活動報告書」は1部(2,000字以内)にまとめてください。なお、「②-3活動報告書」を提出する場合、「⑰資料説明票」の提出は不要です。

※「⑰資料説明票」および特色ある活動を証明する資料を提出する場合は、「②-3活動報告書」を提出することはできません。

※推薦書、DVD-R や CD-R などの電子媒体に記録した資料は出願資格を証明する資料としては取り扱いません。

- (1) これまで取り組んできた特色ある活動の中で感じた問題意識に関して、人間健康学部でどのようなことを主体的に学ぼうとしているか。
- (2) これまで取り組んできた特色ある活動の成果を、人間健康学部でどのように生かすことができるか。
- (3) これまで取り組んできた特色ある活動について、人間健康学部に入学することでどのように発展させられるか。

■選考方法

1 第1次選考について

「③入学志望理由書」、「調査書」、「出願資格を証明する書類」(②活動報告書、⑰資料説明票)による書類選考を行います。

2 第2次選考について

選考日当日に行う次のアおよびイにより、総合的に評価します。

ア 筆記課題

イ「グループワーク」を踏まえた面接(口頭試問を含む)

以上